

平成30年度上期事業実績一覧表

日	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1	日	火 新事務局長赴任プロ ポータル説明会	金	日	水	土
2	月	水 多賀酒造酒注 文	土	月	木	日
3	火	関電打合せ	日	火	金 大津板紙来訪、 副知事訪問	月
4	水	金	月	水	土 法・条例を学ぶ 講習会依頼書	火 京セラ夏祭り
5	木	土	火 総会議事録押 印、エコビジネ	木	日 琵琶湖清掃	水
6	金	日 決算打合せ(上 野、三原)	水	金 関西電力見学会打合 せ	月	木 キリン山中氏(キ リンエコ担当)
7	土	月	木 《ものづくり経営 改善講演会》	土	火 産業雇用安定C吉川氏 来訪、ヤマブラ来訪	金 法条例② 水質
8	日	火 親睦ゴルフ	金 互応化学訪問、 西田氏打合せ	日	水 司法書士登記、 森長電子打合	土
9	月	水 青山会長打合 せ	土 大津プリンス総会 打合せ	月	木	日 リサイクルフェ ア(草津)
10	火	木 AIG打合せ(四宮、臣 司)広報誌校正	日 委託申し込み (締め切り)	火	金	月
11	水	金 井上監事監査、 旭化成訪問	月 懇親会	水	土 しがぎんエコビジネ スマッチングフェア	火 第3回省エネネッ トワーク会議
12	木	土 県受託報告書 提出	火 青山氏・堤氏打 合せ	木	日	水
13	金	日 三役会	水	金 司法書士田村 氏監事変更申	月 夏季休暇	木
14	土	月 公益入力説明 会	木 トライA打合せ	土 新江州ISO9001 研修会	火	金 法条例③ 産業廃棄物
15	日	火	金 公害防止管理者試験 講座、底質PJ会議	日	水	土
16	月	水	土 公害防止管理者 試験講座	月	木	日
17	火	木 広報誌完成 総会案内封書	日	火	金	月
18	水	金 総会案内送付	月	水 山室木材、フジ テック訪問	土 新江州 ISO14001研修	火
19	木	土	火 県循環社会課藤 澤係長来訪	木 三原所長来訪、 PASH小幡社長	日	水 三原所長来訪
20	金	日 第1回理事会	水 事業公社評議 員会	金	月	木
21	土	月	木 杉森氏来訪	土	火	金 法条例④ 土壌汚染
22	日	火 堤氏額縁納品	金 関西環境管理 者交流会	日	水 法条例① 大気・温暖化	土
23	月	水 循環社会推進 課プロポータル	土 県受託企画書 提出	月 消防点検	木	日
24	火	木 アインズ出稿 500部、受託修	日 定時社員総会	火	金 三原所長来訪、ヤマ ブラ来訪、県庁訪問	月 循環社会推進課 訪問(受託整合)
25	水	金	月 県循環社会課藤 澤係長、澤井氏	水 第2回省エネ ネットワーク会	土	火 納涼会 広報誌全入稿完
26	木	土 AIGセミナー、ウッ ド堤氏額縁打合	火 公益information提 出、三原所長来訪	木	日	水
27	金	日 滋賀県副知事訪問、定 期メルマガ108号	水 企画委員会	金 滋賀GPN研究会 セミナー	月 カーボンシンク 提様	木 定期メルマガ 113号
28	土	月 湖南甲賀環境 協会40周年式	木 総務広報委員会	土	火	金 法条例⑤ 化学物質
29	日	火	金 定期メルマガ110 号、滋賀県産業 廃棄物協会総会	日	水	土
30	月	水	土	月	木 定期メルマガ 112号	日
31	-	木 県委託事業プレゼン、 定期メルマガ109号	-	火 定期メルマガ 111号	金 阪神千代田訪 問	-

平成30年度下期事業実績一覧表

日	10月	11月	12月	H30 1月	2月	3月
1	月 パネル完成入庫	木 大津市打合	土	火 元日	金	金 びわ湖セミナー
2	火 広報用ダイハツ工業記事校正完	金	日	水	土	土
3	水	土 文化の日	月	木	日	日
4	木	日	火 環境フォーラム湖東展示	金 仕事初め	月 南部地域環境保全研修会	月 高島地域環境保全研修会
5	金 碧い湖65号出稿	月	水	土	火	火
6	土	火 環境フォーラム湖東展示品持込み	木	日	水 滋賀県琵琶湖サポートネットワーク発足会	水 次年度事業計画事前検討会(三原)
7	日	水 日本電気硝子㈱大津市研修会講演依頼	金	月	木	木
8	月 体育の日	木	土	火 年始挨拶回り	金 大津地域環境保全研修会	金 三役会③
9	火	金	日	水	土	土
10	水 企業見学会(フジテック㈱・山室木材㈱)	土 金勝森林整備+BBQ	月 環境フォーラム湖東展示	木	日	日
11	木	日	火 環境政策課環境管理係へ研修会説明	金	月 建国記念日	月 水環境フォーラム
12	金	月	水 大岡・こやり・ニノ湯職員事務所へ案内書	土	火 日本たばこ産業来訪/水ビジネスフォーラム	火 湖北地域環境保全研修会
13	土	火 南部環境事務所打合	木	日	水 日本ガラストロニクス/フレックスコンピュータ来訪	水 琵琶再武村様赤崎様来訪びわ湖説明
14	日	水	金	月	木 総務広報委員会	木
15	月 碧い湖65号完成	木 三役会②	土	火 賀詞交歓会講演打合	金	金
16	火 メッセ搬入	金 高島環境事務所打合	日	水 龍谷大学瀬田学舎30周年講	土	土
17	水 ビジネスメッセ	土 県立大学園祭 環境フォーラム湖東ブース	月	木 榑林田鉄工来訪	日	日
18	木	日	火	金 全環境保全研修会案内送付	月 滋賀県環境事業公社公益事業推進検討会	月
19	金	月	水	土	火 組織活性化委員会	火 理事会(野洲)
20	土	火 関西電力大飯発電所見学会	木 しが水環境ビジネスフォーラム研究・技術分科会	日	水 甲賀地域環境保全研修会	水
21	日	水 東近江環境事務所打合	金	月 消防点検・訓練/金計システム更新説明	木	木 春分の日
22	月	木 琵琶再 武村様来訪 湖北環境事務所打合	土	火	金 企画委員会	金 AIG来訪 井之商講演会
23	火	金 勤労感謝の日 皇子山JAイベント	日	水 三原所長来訪	土	土
24	水	土	月	木	日	日
25	木 中間決算検討会(三原所長)	日	火 三原所長来訪	金 新春賀詞交歓会	月 立命館大学水再生循環フォーラム	月
26	金 湖東環境事務所打合(13:30)	月 三原所長来訪	水	土	火 湖東地域環境保全研修会	火
27	土	火 甲賀環境事務所打合	木 定期メルマガ116	日	水 定期メルマガ118	水 表彰事業所A、O事前打合
28	日	水	金 仕事納め	月 榑鳥取再資源化研究所来訪	木 東近江地域環境保全研修会	木 県事業計画提出
29	月	木 中間理事会	土 冬季休暇	火	-	金 定期メルマガ119 碧い湖66号出稿
30	火 企画委員会	金 定期メルマガ115	日	水	-	土
31	水 定期メルマガ114	-	月	木 定期メルマガ117	-	日

I. 公益目的事業

1. セミナー・講習会・研修会事業

(1) 法・条例を学ぶ講習会

【滋賀県後援事業】

企業の CSR 活動の一環として、本講習会の講師は滋賀県琵琶湖環境部と大津市環境政策課およびエヌエス環境(株)の方々をお願いして、法令遵守体制の強化と環境関連に関する法令・条例を基礎から学んでいただくために、平成 16 年度から実施しており、社員の方々の環境教育プログラムとしてすっかり定着しました。今年は、8 月、9 月にて 5 回シリーズで実施。

出席率は 97% でした。そして受講者数は延べ 4,262 名となりました。

(敬称略) 単位：名 (但し ( ) 内は会員)

開催日時	講座名	講座内容 講師	受講者数	
			当年	前年
8/22(水) 13:30~ 16:30	I 大気編 II 地球温暖化編	I 「大気関係法令」 「改正フロン法について」 環境政策課 重森主査 II 「地球温暖化の現状と課題」 「低炭素社会づくりについて」 温暖化対策課 廣田主任技師	38 (30)	40 (34)
9/7(金) 14:30~ 16:30	水質編	「水質関連法令」 「最新条例」 「最新事例」 環境政策課 井上主幹	58 (44)	60 (53)
9/14(金) 14:30~ 16:30	産業廃棄物編	産業廃棄物の適正処理のために ・廃棄物処理及び清掃に関する法律 ・各種サイクル法 (自動車・家電・包装容器等) ・PCB 特別措置法 ・水銀使用製品産業廃棄物の取扱いについて 循環社会推進課 児玉主幹	73 (51)	82 (64)
9/21(金) 14:30~ 16:30	土壌汚染編	土壌汚染の概要について 「土壌汚染対策法の目的等」 「土壌汚染状況調査の契機」 「土壌汚染状況の調査の方法」 「土壌汚染判明時の対応」 環境政策課 井上主幹	37 (30)	28 (27)
9/28(金) 14:30~ 16:30	化学物質編	化学物質の環境影響 ・環境法令 (環境基本法・環境基準、水濁法・排水基準) と化学物質リスクの関係 ・化学物質リスク評価・管理の基礎的事項 エヌエス環境(株)営業企画本部 小野寺部長	55 (46)	44 (34) 但し、 騒音振動 /悪臭編
合 計			261 (201)	254 (212)

※因みに平成 28 年度は、化学物質編を実施し、受講者は 65 名 (会員 58 名) でした。(隔年実施)

(2) 地域別環境保全研修会

【滋賀県各環境事務所・大津市との共催事業】

この研修会は、地域の企業が県の工場立入調査と最新の法改正の情報提供に対してお互いに意見交換することにより、地域のレベルアップを図り、環境保全に地域行政と協働して取り組むことを目的とした平成10年度から継続している研修会です。今年度は平成31年2月～3月に下記7地域で開催しました。そして協会からは、「環境リスクの未然対応」をテーマに、1地域では、岸講師より「化学物質と産業廃棄物管理」について、6地域では、西田講師に「環境リスクと経営課題」についての講演をお願いしました。

単位：名、（）内数字は会員

地区	日時・場所	県および大津市からの情報提供	参加者	
			今年	前年
南部	2/4（月） 14:00～16:30 守山市立図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場等立入調査の結果等について</li> <li>土壌汚染対策法の一部改正について</li> <li>第五次環境総合計画について</li> <li>講演「環境リスクと経営課題について」</li> </ul> 南部環境事務所 滋賀県環境政策課 西田講師	38 (9)	40 (8)
大津	2/8（金） 14:00～16:30 大津市民文化会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演「環境リスクと経営課題について」</li> <li>事例発表「環境保全活動の取組について」</li> <li>五次滋賀県環境総合計画について</li> <li>大津市からのお知らせ 届出および立入調査について</li> </ul> 西田講師 日本電気硝子(株) 滋賀県環境政策課 大津市環境政策課 大津市廃棄物減量推進課	33 (4)	38 (21)
甲賀	2/20（水） 14:00～16:30 甲賀合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場立入の結果概要と今後の法改正情報</li> <li>五次滋賀県環境総合計画について</li> <li>講演「環境リスクと経営課題について」</li> </ul> 甲賀環境事務所 滋賀県環境政策課 西田講師	38 (9)	34 (5)
湖東	2/26（火） 14:00～16:30 彦根勤労福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>土壌汚染対策法改正について</li> <li>電子マニフェスト使用の一部義務化について</li> <li>企業のCSR活動の支援について</li> <li>工場立入調査指導結果報告等について</li> <li>第五次環境総合計画について</li> <li>講演「化学物質と産業廃棄物管理について」</li> </ul> 湖東環境事務所 滋賀県環境政策課 岸講師	64 (24)	79 (31)
東近江	2/28（木） 14:00～16:30 近江八幡商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場立入調査指導結果報告等について</li> <li>土壌汚染対策法改正について</li> <li>第五次環境総合計画について</li> <li>講演「環境リスクと経営課題について」</li> </ul> 東近江環境事務所 滋賀県環境政策課 西田講師	67 (16)	54 (15)
高島	3/4（月） 14:00～16:30 新旭公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場立入調査指導結果報告等について</li> <li>土壌汚染対策法の改正について</li> <li>廃棄物処理法の改正等について</li> <li>第五次環境総合計画について</li> <li>講演「環境リスクと経営課題について」</li> </ul> 高島環境事務所 滋賀県環境政策課 西田講師	26 (6)	19 (4)
湖北	3/12（火） 14:00～16:30 長浜市民交流Cふれあいホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場立入調査結果、環境事故事例、環境法令等の改正概要</li> <li>第五次環境総合計画について</li> <li>講演「環境リスクと経営課題について」</li> </ul> 高島環境事務所 滋賀県環境政策課 西田講師	56 (36)	52 (20)
参加者 合計			322 (104)	316 (104)

参加者は前年比102%、会員参加者は前年比100%

# 地域別 環境保全研修会アンケート結果

## 1. 業種別 (参加者 316 名中 301 名 回答あり、95%の回収率)

製造	建設	サービス	運輸・ 倉庫	卸売小売	学校・ 病院	行政	その他
239 名	10 名	10 名	2 名	11 名	1 名	11 名	11 名

## 2. 研修会について

大いに参考になった	参考になった	どちらでもない
48 名	205 名	36 名
あまり参考にならなかった	参考にならなかった	
6 名	0 名	

## 3. 行政の情報提供について

- ・ 土壤汚染対策法の一部改正をはじめとする法改正等まとまった情報が得られた (45)
  - ・ 指導内容と工場立入り調査の内容が参考になった (38)
  - ・ 気候変動適応法が参考になった (8)
  - ・ 油流出事故（油漏れなど緊急に備えて）の説明が分かりやすかった (5)
  - ・ 滋賀県防災情報マップは参考になった (2)
  - ・ 届出漏れが多いこと、注意点がわかった (2)
  - ・ 産業廃棄物についての参考とリスク管理の事例を確認でき、参考になった (2)
  - ・ PCB や油の漏洩事故について必要な対策を知れて大変参考になった (1)
  - ・ 改正フロン点検記録の保管を再認識した (1)
  - ・ 時間の都合もあるだろうが管内での具体的取組事例をもっと紹介して欲しい (1)
- など

## 4. 滋賀県「第五次環境総合計画」について

- ・ 環境についての県の動き（県が考えている方向性）を知ることができた (24)
- ・ SDGs と循環型社会について概要がわかった (12)
- ・ 事業所に期待される役割について参考になった (4)
- ・ 琵琶湖の現状についてわかった (3)

など

## 5. 協会の講演について

### ①化学物質と産業廃棄物管理について

- ・ サイレントチェンジリスクについて (10)
- ・ SDSについて (9)
- ・ 改正 ROHS など最新の情報がよくわかった (5)
- ・ フタル酸エステルリスクにつき理解できた (2)

など

### ②環境リスクと経営課題について

- ・ リスク回避について参考になることが多かった (18)
- ・ リスク管理（対応）と環境保全、経営リスクの関係がわかった (15)
- ・ ISO14001に通じており、考え方がよく分かりやすかった (6)
- ・ 想定外ではなく対策不足という考え方 (2)

など

### (3)ISO内部監査員養成研修会

## 新江州(株)様 ISO9001内部監査員養成研修会

2015年9月、ISO9001は、2008年版が大幅に規格改訂され、2015年版に改訂移行しました。この2015年版では、新しい構造、新しい品質マネジメントの原則、新しい概念を導入した、技術的な改訂となっております。

本研修会では、2015年版のISOシステムを理解した内部監査員を養成することが目的で、規格の内容は勿論ですが、内部監査員として留意するポイントを詳細に判り易く解説する研修会となりました。

講師は、JRCA登録 主任品質審査員 (ISO9001)、そして当協会のアドバイザーでもある岸先生にお願いしました。

開催日時	平成30年7月14日(土) 9時45分～17時00分
場所	新江州(株) 日野事業所 会議室
講師	ISO9001主任審査員 岸 孝雄 様
参加者	25名

#### 【 当日の講義風景 】



内容	「2015年版の内部監査のポイント」 ・2015年版の規格要求と内部監査のポイント ・演習を交えた内部監査の実際
----	--

#### 【 事務局のコメント 】

今回は、初めての方がほとんどであり、ISO9001の旧規格も新規格もなく、2015年版の規格要求を説明し、内部監査員としての注意すべき重要ポイントを詳細にわかりやすく説明していただきました。環境ISOとの関係についての質問に対して、改訂のポイントを説明『統合化』、品質マネジメントシステムという考え方をさらに広げ、環境や労働安全などすべてのマネジメントシステムを共通の仕組みにまとめていることを説明いただきました。そして『汎用化』、サービス業など、どの業種でも利用しやすいようにすることを目指したのが改訂版です。

## 新江州(株)様 ISO14001内部監査員養成研修会

2015年9月、ISO14001は、2004年版が大幅に規格改訂され、2015年版に改訂移行しました。この2015年版では、気候変動や資源制約などグローバルな環境問題の深刻化に伴い、企業に求められる環境マネジメントは1990年代とは比較にならないほど高度化したため、経営戦略的観点からの重要性が増しました。

本研修会では、2015年版のISOシステムを理解した内部監査員を養成することが目的で、規格の内容は勿論ですが、内部監査員として留意するポイントを詳細に判り易く解説する研修会となりました。

講師は、CEAR登録 主任環境審査員 (ISO14001)、そして当協会のアドバイザーでもある岸先生にお願いしました。

開催日時	平成30年8月18日(土) 9時45分～17時00分
場所	新江州(株) 日野事業所 会議室
講師	ISO14001主任審査員 岸 孝雄 様
参加者	24名

#### 【 当日の講義風景 】



内容	「2015年版の内部監査のポイント」 ・2015年版の規格要求と内部監査のポイント ・演習を交えた内部監査の実際
----	--

#### 【 事務局のコメント 】

今回は、ISO14001は初めての方がほとんどであったが、前回ISO9001の研修を受けており、ISO9001と共通の規格要求項目(1～5項、6項一部、9～10項)は復習の形で説明し、共通でない項目については内部監査員としての注意すべき重要ポイントを詳細にわかりやすく説明していただきました。ISO9001と14001の違いとして文書化を要求しているところが多い、また「考慮する」と「考慮に入れる」の違い、つまり「考慮する」は除外可能で「考慮に入れる」は除外できない、そして「トップマネジメント」は社長とは限らず、工場長や事業部長など、複数人の場合もあり得るなどの説明がありました。

## 2. 産学連携学習・研究事業

### (1) 公害防止管理者資格試験「事前受験対策集中講座」(第6回) 龍谷大学との共催

本年度は、龍谷大学瀬田キャンパス RECホール 教室で開催しました。講義は、2日で開催することにしました。今回は定員30名に対し、19名の方々が参加くださいました。当協会の会員企業様からも14名の参加をいただきました。講師の方は、よく出題される箇所を明示し、わかりやすく説明されており、受講者も真剣な眼差しで受講されておりました。

今後も、皆様方が参加しやすいような企画内容、日程、場所を検討して大勢の方々に参加してもらえそうな講座にしていきたいと思っております。

◆開催日時 平成30年6月15日 (金) 10:00~16:10

6月16日 (土) 9:00~18:00

◆開催場所 龍谷大学瀬田キャンパス RECホール 教室

◆参加者 19名

◆共催 龍谷大学、(公社)滋賀県環境保全協会

【カリキュラム】

一部 6月15日

①大規模水質特論 ②水質有害物質特論

講師：龍谷大学工学部環境ソリューション学科 実験講師 桧尾 亮一

二部 6月16日

③汚水処理特論 (講師：引き続き 桧尾 亮一)

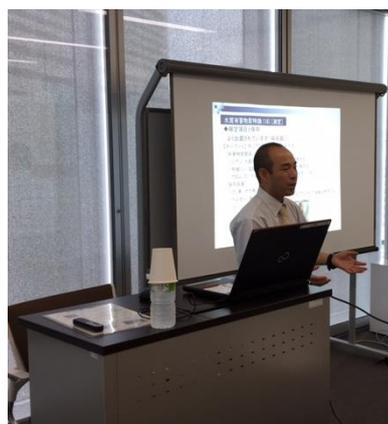
④公害総論 ⑤水質概論

講師：(一財)関西環境管理技術センター 専務理事 武甕 孝雄氏

[ 当日の講義風景 ]

《桧尾講師》

《武甕講師》



《講義風景》



### 3. 交流会事業

(1)

#### 第44回関西環境管理者交流会 【兵庫・京都・滋賀3地区共催事業】

今回の交流会は、当協会が幹事をつとめ、会員企業であるダイハツ工業(株)滋賀(竜王)工場の工場視察見学となり、企業47社、総勢64名の方が参加されました。

- ◆開催日時 平成30年6月22日(金) 13:30~19:30
- ◆開催場所 ダイハツ工業(株)滋賀(竜王)工場
- ◆参加者 64名(神戸8名、京都21名、滋賀35名)
- ◆共催 神戸地区環境保全連合協議会、(公社)京都工業会、(公社)滋賀県環境保全協会

#### ☆ 第I部

- 1、(公社)滋賀県環境保全協会 仁連会長挨拶
- 2、ダイハツ工業(株)滋賀(竜王)工場 工務部 有田部長挨拶
- 3、ダイハツ工業(株)滋賀(竜王)工場 環境の取組紹介
- 4、環境道場見学(B班 排水処理現場)
- 5、排水処理場見学(B班 ビオトープ)
- 6、ビオトープ見学(B班 環境道場)
- 7、意見交換

集合写真



#### ☆ 第II部

交流会(近江八幡市 グリーンホテル Yes 近江八幡 内 是的菜館)

参加者 35名

- 1、(公社)滋賀県環境保全協会 吉田専務理事 開宴挨拶
- 2、(公社)京都工業会 環境委員会 三ツ松委員長 乾杯発声
- 3、神戸地区環境保全連絡協議会 岩崎会長 中締め挨拶

#### ☆☆ 所感 ☆☆

当日は、地震の影響でJR琵琶湖線の遅れによりスケジュール通りに進むか心配でしたが、渋滞無くバス移動ができたため、予定通りに開催することが出来ました。工場に到着後、滋賀(竜王)工場の概要と環境取組の説明があり、その後、排水処理場を見学しました。さすがに自動車メーカー様だけに排水処理施設の規模は大掛かりなもので迫力があり、またビオトープでは県下最多種を育み素晴らしい自然を作られていると感服しました。そして環境道場では4700名以上もすごいです。失敗を全員に共有する再発防止活動は素晴らしいと感じました。近江八幡駅前に移動して、和やかに3協会の交流をさらに深めることができ、19時半に無事閉会となりました。来年度の幹事は(公社)京都工業会様です。



排水処理



ビオトープ



環境道場

## (2) 企業見学会 フジテック㈱〈彦根〉および山室木材工業㈱〈米原〉

日時	平成30年10月10日(水) 10時～16時
参加者	協会会員様 午前25名 午後24名

【全体】今年度、第一回目の工場見学会を実施いたしました。今回は、2006年4月に本社ごと移転され、ビッグウイングと名づけられた地上高さ170mのエレベータ研究棟が遠くからでも目を引く、フジテック㈱の一大拠点を見学し、北ビワコホテルグラツィエ長浜にて昼食後、姉川水力発電所やバイオマス発電所を手がける、山室木材工業㈱(㈱ヤマムログループ)を見学させていただきました。

【午前】フジテック㈱では、関西環境管理者交流会にも参加されましたビッグウイング製作所長の井崎様よりご挨拶があり、総務本部総務部の山中様より会社概要の説明がありました。開発部門含めた事務所棟から、エレベータ研究棟、展示場、第一工場を案内いただき、事務所棟のガラス張りのオープンな職場環境、実験棟からの展望の素晴らしさと共に安全安心の見える化、見せる化の徹底ぶり、環境についてもバクテリアによるバイオ処理など積極的な環境保全活動の説明もありました。

【昼食】グラツィエの昼食は丸テーブルを3卓囲んでの和食で、皆様、和気藹々とお話いただきました。

【午後】山室木材工業㈱では、ヤマムログループの㈱サンファミリー社長の梅本様よりご挨拶があり、エネルギー事業本部部長の清水様より会社概要の説明がありました。木材の種々資材の製造から廃棄物処理、木質チップ製造、それを使ったバイオマス発電やハウス農業、そしてそのイチゴを使ったケーキ屋など幅広く且つ繋がりのある事業展開、また水力発電も再生可能エネルギー繋がりで展開と、地球環境を考えた地元で根ざした地産地消の説明をしていただきました。その後バイオマス発電所を見学、木質チップが造られ、それがバイオマス発電のボイラーに投入されて行く様を見たあと、中央操作室を見せていただきました。また、ハウス農業のバイオマスボイラーでハウスの暖房をしている様子を見ることができました。ハウスは台風の被害もあり、また当日午後から雨となったこともあり、ご案内いただくのも大変だったと思います。



玄関前集合写真



### (3) 森林整備ボランティア & BBQ

日時	平成30年11月10日(土) 10時～13時45分
場所	金勝生産森林組合
参加者	26名(会長、および会員18名 + 議員2名、秘書1名、事務局4名)

#### 【全体】

初めての森林整備ボランティアを、今回は金勝生産森林組合のご協力を得て、こんぜの里近くの森林にて開催しました。森遊館前にて、組合長の澤様よりお話を頂戴し、そのあと参議院議員のこやり様、滋賀県議会議員の竹村様にご挨拶をたまり、作業説明の後、森遊館近くの森林整備を行いました。

#### 【森林整備】

森林整備作業は、草刈機でできない木の周り、岩や石の周りの草刈りと、大半は苗木の獣害防止ネットの取り外しを行いました。前日は雨で心配しましたが、当日は晴れて気持ちよい秋晴れの中で、参加された皆様は、琵琶湖に流れ込む水の源を整備しているという、やりがいを持って楽しく作業ができたのではないのでしょうか。専門家の組合員の皆さんに助けられながら1時間半程度の作業を致しました。

#### 【BBQ】

バーベキューは森遊館のBBQ施設にて開催し、食材や飲み物を持ち込む必要もなく、手軽に開催することができました。皆様、自家用車による参加であるため、アルコール抜きのバーベキューとなり、楽しみ半減という方も居られたかもしれませんが、ご容赦いただきたいと思います。

冒頭、仁連会長の挨拶、乾杯のあと、新鮮な肉や野菜を堪能し、ソフトドリンクでのどを潤し、会員間の会話、交流が進んだのではないのでしょうか。乾委員長の締めめの挨拶で閉会としました。

半日程度の森林整備ボランティアとバーベキューでしたが、金勝生産森林組合の皆様、森遊館の皆様、お世話をお掛けいたしました。ありがとうございました。また参加されました皆様、お疲れ様でした。



#### (4) 関西電力 大飯原子力発電所 見学会

日時	平成30年11月20日(火) 9時20分集合～19時40分解散
場所	大飯原子力発電所
参加者	18名(+関西電力滋賀支社3名随行)

当協会会員でもある関西電力様のご要請により、当協会会員の皆様に情報提供とご案内の協力をさせていただきました結果、上記18名の参加となりました。原子力発電所ということで、賛否両論の中、会員の皆様も判断に迷われたことかと思えます。協会としては、賛否どちらでもなく中立の立場で協力をさせていただきました。

さて、大津集合と彦根集合で関西電力様準備のバスにて若狭は大飯町へ！まず若狭マリンプラザにて昼食となりました。美味しい海の幸を結構なボリュームにて満腹となって、さあ見学です。

#### 【見学】

原子力発電所が見えるかと思いきや、「エルガイア おおい」に降り立ち、まず概要説明。そこで原子力発電所の制御室と同じ訓練用の制御室を硝子越しに見学しました。そのあと映像により大飯原子力発電所の説明をしていただきました。そこからまたバスで移動し、「エルパークおおい」にて映像で大飯町の紹介を受け、本人確認・入構許可証・VR機器手続きが行われました。

いよいよ原子力発電所へ専用バスに乗り換えて、いざ出発！厳重に警備されたゲートを通り、原子力発電所のドーム型の建物が見えてきました。ここからVRの登場です。VRにより建物の中を見回すことができました。四角いタービン建屋も同様に。津波に備えた防潮堤、水密扉など、地震や津波が起こっても大丈夫なところをPRされ、海岸の取水口と排水口のところも確認しました。

山の森全体が発電所の敷地ということであるが、森の中に発電所の建屋や設備、道路が点在するような感じで自然への配慮がなされている。

由本統括部長様お話



昼食会



訓練用制御室見学



シアターガイア



エルパークおおい



エルパークおおい内記念撮影



## (5) 平成 31 年 1 月 25 日 (金) 新春特別講演会・賀詞交歓会

大津市内のホテルで恒例の新春賀詞交歓会を開催しました。仁連会長の開会挨拶のあと、第一部のご来賓の小寺衆議院議員様と琵琶湖環境部の廣脇部長様の琵琶湖保全・再生に因んだお話とご祝辞を頂戴し、大岡衆議院議員様の祝辞を岸田秘書様が代読されました。少し時間が押す形になりましたが、特別講演会では、環境省環境再生・資源循環局リサイクル推進室室長補佐の金子浩明様に「プラスチックを取り巻く国内外の状況」と題してご講演頂きました。講演内容は国際的な資源循環の取組から、海洋プラスチック問題、我が国における資源循環の取組、琵琶湖の保全・再生をグラフや分布図、写真を多用し見やすく、分かりやすい口調で説明していただき、また琵琶湖の保全・再生にも触れて頂き出席者の皆様方は見入り、聞き入っており皆様に大好評を得て興奮の余韻を残して講演会を終わることができました。

金子様、本当に素晴らしい講演ありがとうございました。またお疲れ様でした。

そして第二部は賀詞交歓会となりましたが、ご来賓にうへの衆議院議員様、ニノ湯参議院議員様、こやり参議院議員様から祝辞のご挨拶を賜り、武村衆議院議員様の祝辞を花崎秘書様が代読、有村参議院議員様の祝辞を吉田専務理事が代読し、講師の金子様や各議員、琵琶湖環境部の方々と協会会員他の事業所の皆様の名刺交換や会話、そして美味しい食事とお酒に和やかな雰囲気の中、無事交歓会も終わることができ、皆様方無事帰宅の途に就かれました。

ご来賓の皆様方また参加者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

来年もまた継続事業として開催する予定ですので、今回ご都合で欠席された方々も併せて多数のご参加をお待ちしております。

◆開催日時 平成 31 年 1 月 25 日 (金) 16:00～19:00

◆開催場所 琵琶湖ホテル「ローズの間」

◆参加者 87 名(二部 72 名)

開会挨拶 仁連会長

来賓ご挨拶 小寺裕雄衆議院議員

廣脇正機琵琶湖環境部長

岸田郁子(大岡衆議院議員)秘書

・第一部 特別講演会 16:30～17:10

～プラスチックを取り巻く国内外の状況～

環境省 環境再生・資源循環局

リサイクル推進室 室長補佐 金子浩明氏

・第二部 新春賀詞交歓会 17:25～19:15

来賓ご挨拶 うへの賢一郎衆議院議員

ニノ湯武史参議院議員

こやり隆史参議院議員

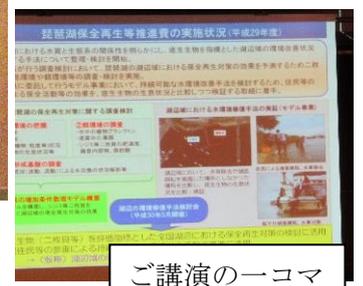
花崎広毅(武村衆議院議員)秘書



仁連会長ご挨拶



金子室長補佐ご講演



ご講演の一コマ



賀詞交歓会の様子

#### 4. 情報発信事業・その他

(1) 広報誌「碧い湖」の発行(発送先;440件) 広報紙を発行し環境情報の普及啓発に努めました。

◆第66号 平成30年4月16日

特集「『しが発低炭素ブランド』を通じた低炭素社会づくりの推進について」

◆第67号 平成30年10月15日

特集「廃棄物の適正処理のために～主に排出事業者の責務について～」

(2) ITを活用した環境情報の提供

ホームページ(HP)やメールマガジンを活用し、活動等の情報発信を積極的に行いました。

①最新の環境法令・省令及び滋賀県環境条例の提供と環境情報のトピックスを、定期的に月に一度、メールとファックスで会員に発信しました。

・メールマガジン(環境法・条例提供及び環境トピックス) …108～119号の計12件

②HPの更新:12回(イベント案内、事業報告、行政からのお知らせ、法令トピックス等)

③BtoBビジネスコーナーへの新規2社掲載、および「話題の製品技術」ボタンを設け、見やすく、入りやすく改善しました。

(3) 資源化情報システム運営管理業務【滋賀県受託事業】

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課のホームページ運営管理等を受託しました。

循環型社会の形成をめざした3R取組企業の事例紹介や食品ロス削減への取り組みと提案、情報サイト『ごみ減量・資源化情報』の更新、及び「びわ湖環境ビジネスメッセ2018」出展による情報発信を行いました。

日時:平成30年10月17日(水)～19日(金) 場所:長浜バイオ大学ドーム

今年度は「第4次滋賀県廃棄物処理計画における3R全体の方向性」として、「3R、ごみ減量・資源化の取組」を国の3R、県の3R、ごみ減量・資源化、リサイクルを関係性がわかるようにパネル化して、来場者への普及啓発につとめました。

『滋賀県循環社会推進課の受託ブースの展示内容は、上記の関係性パネルに「食品ロス」削減への取組のパネルも絡めた展示とし、「3R」クイズのパネルの計9枚を展示、その他にパソコンコーナーをブース内に設けて、誰でも簡単に検索できる滋賀県の「資源化情報サイト」の《ごみゼロしが》をPRし、アドレス登録もしていただきました。

この3日間の受託ブースへの来場者は約500名でした。

参考【全来場者数: H30:27,250名/H29:34,270名/H28:29,190名】

(4) 滋賀県環境関係条例集の継続販売

平成27年1月発行の「滋賀県環境関係条例集」を販売 … 6冊販売

(5) 環境学習DVDの継続販売(第1～4作)

… 1枚販売

(6) インターンシップ大学生の受入

産学連携・若手人材育成の一環として大学からインターンシップ学生の受入申請

人数: 応募者なし(滋賀県立大学)

(7) 公共的活動の推進

(公財)滋賀県環境事業公社

評議員

(専務理事 吉田 守)

同 上

環境監視委員

(業務執行理事 深川 英明)

同 上

環境監視委員

(業務執行理事 乾 良幸)

同 上

公益事業推進検討委員 (事務局長 井坂 篤)

## Ⅱ.収益事業

### 1. 会員交流会事業

環境管理実務者の総合研鑽、企業間ネットワークづくりのため、各種勉強会や交流会の場を提供しました。

#### (1) 企業の環境活動・商品のPR展示

各社の環境保全活動の取り組みや商品・サービス・技術のPRができる展示スペースの場を設けました。

◆開催日時 平成30年5月24日(木) 14:30~15:30

◆開催場所 びわ湖大津プリンスホテル 《会場：淡海の間》

◆出展企業数 2社(敬称略) チラシ配布4社

鶴賀電機株式会社、森長電子株式会社が展示ブースに出展。

株式会社アヤシロ、エコビジネス推進協会、滋賀県県民生活部エネルギー政策課、滋賀ものづくり経営改善センターがチラシ配布

#### (2) 会員交流会

会員同士の交流を深め、日頃の活動について情報交換やビジネスチャンスの場として出会いの場をとって会員交流会を開催しました。

◆開催日時 平成30年5月24日(木) 17:35~19:15

◆開催場所 びわ湖大津プリンスホテル 《会場：淡海の間》

◆参加者 67名

### 2. 表彰事業

環境保全に持続的に取り組み顕著な成果をあげた事業所と環境保全の普及活動や協会の発展に功労のあった方の表彰事業活動を行っています。

## 平成30年度 滋賀県環境保全協会長表彰式

定時社員総会終了後滋賀県環境保全協会長表彰式を開催

開催時間 16:00~16:40

参加者 101名

滋賀県琵琶湖環境部より廣脇部長様はじめ5名の幹部の方々が来賓として出席を賜りました。

本年度は、環境保全優良事業所表彰 3社、功労者 4名の方々が会長表彰を受賞されました。

#### ●環境保全優良事業所(3社)

(株)カネカ滋賀工場様、新江州(株)様、ダイハツ工業(株)滋賀(竜王)工場様

#### ●環境保全功労者(4名)

乾 良幸様(ダイハツ工業(株)滋賀(竜王)工場)、住田建国様(ダイニック(株)滋賀工場)、林 献次様(長浜キヤノン(株))、山本 司様(株)日吉

仁連会長より受賞者へ表彰状授与



受賞者代表による謝辞



受賞者・来賓者記念撮影



～ 環境保全優良事業所3社による事例発表会 ～

★表彰式終了後、環境保全優良所事業所3社より環境取組事例発表を行い、全員で環境意識向上に努めました。

◆事例発表時間 16:40～17:30 (すべて環境マネジメント部門賞)

(株)カネカ滋賀工場様



新江州(株)様

ダイハツ工業(株)滋賀  
(竜王) 工場様



### Ⅲ. 法人管理

#### 1. 庶務報告

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

##### 役員数

会 長	1名	(代表理事)
副 会 長	6名	(業務執行理事)
専務理事	1名	(業務執行理事)
理 事	21名	
監 事	1名	

##### 会員数

正 会 員	361社	(新規入会 14社、退会 13社)
賛助会員	14社	( " 2社、 " 1社)
特別会員	8社	( " 0社、 " 0社)
合 計	383社	(前年度より2社増)

##### 事務局

事務局長	1名
事務局員	1名

#### 2. 会議等の開催

##### (1) 定時社員総会

日 時	平成 30 年 5 月 24 日 (木)	14 : 30 ~ 15 : 30
場 所	びわ湖大津プリンスホテル	「淡海の間」
正会員	360 名	
出席者	224 名	(うち委任状 135 名)

##### 内 容

##### ①審議事項

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告の承認について

第 2 号議案 平成 29 年度収支決算報告書、正味財産増減計算書、  
貸借対照表等の承認、及び監査報告書について

第 3 号議案 役員任期満了に伴う候補者選任(案)について

##### ②報告事項

- (1)平成 30 年度事業計画について
- (2)平成 30 年度正味財産増減予算書について

##### (2) 理事会

##### ◇ 定例理事会

回	日 時	場 所	議題(審議及び協議事項内容)
第1回	4/20(火) 15:00~ 16:45	ピアザ淡海30 2会議室	【審議事項】 ・平成29年度事業報告について ・平成 29 年度収支決算報告の承認について ・役員任期満了に伴う候補者選任(案)について ・新規加入企業の承認について ・事務局長の特別功労金支給について

回	日時	場所	議題(審議及び協議事項内容)
《前頁続き》 第1回	4/20(火) 15:00～ 16:45	ピアザ淡海 302会議室	【報告事項】 ・企画委員会から提案のあった山林の手入れについて ・当協会の40周年(2021年)計画のイベント案について ・平成30年度定時社員総会開催日の件について ・平成30年度滋賀県環境保全協会長表彰の件
第3回	5/24(木) 15:30～ 15:45	大津プリンス ホテル 淡海の間	【審議事項】 ・会長、副会長、専務理事、業務執行理事の選任について 【報告事項】 ・役員改選に伴う3委員会(総務広報・企画・組織活性化)メンバーの編成について
第7回	11/29(木) 15:00～ 16:15	コラボしが21 3階中会議室	【協議事項】 ・平成30年度上期活動実績について報告 ・中間会計報告(正味財産増減計算書、貸借対照表) ・下期活動予定について報告 ・新規会員勧誘活動、会員動向、会費未納事業所について ・来年度環境保全活動会長表彰候補選定の件 ・理事・監事の交替(辞任・就任)の件について
第10回	3/19(火) 15:30～ 16:45	セントラル ホテル野洲 会議室	【審議事項】 ・新規加入企業の承認について ・平成30年度事業報告と平成31年度事業計画(案)承認 ・平成30年度正味財産増減決算見込みと 平成31年度正味財産増減予算(案)の承認について 【報告事項】 ・理事・監事の交替(辞任・就任)の件について ・平成30年度滋賀県環境保全協会長表彰推薦の件 ・平成30年度会員入退会の報告について

◇決議省略による理事会 (新規加入企業承認の件)

回	決議日	入会件数	入会企業名
第2回	5/21(月)	2件	・株式会社堀場アドバンステクノ ・互応化学工業株式会社 滋賀工場
第4回	8/2(木)	2件	・滋賀小林精工株式会社 ・会社名:日光精器株式会社
第5回	10/2(火)	1件	・株式会社平安製作所
第6回	10/10(水)	1件	・株式会社アルナ矢野特車
第8回	11/22(木)	1件	・石井電気システム有限会社
第9回	1/28(月)	1件	・株式会社林田鉄工
第11回	3/29(金)	1件	・ティーエムエルデ株式会社

## (3) 役員会

## ◆三役会

場所：コラボしが21 5F会議室

回	日程	【協議内容】
第1回	4/13(金) 15:00～16:50	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業報告と収支決算報告案</li> <li>・役員任期満了に伴う後任候補者選任(案)について</li> <li>・総会の案内について</li> <li>・環境保全表彰式来賓客招待の件</li> </ul>
第2回	11/15(水) 15:00～16:45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度上期事業報告及び中間決算報告について</li> <li>・下期活動予定について</li> <li>・環境保全活動会長表彰候補選定について</li> <li>・役員任期途中交替(退任、就任)について</li> </ul>
第3回	H30 3/8(金) 15:30～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専務理事後任候補者の面談</li> <li>・平成30年度主な事業活動報告</li> <li>・平成31年度事業計画と主要行事予定表</li> <li>・平成30年度正味財産増減決算見込みと平成31年度予算の件</li> <li>・理事・監事の交替(辞任・就任)の件について</li> <li>・平成31年度滋賀県環境保全協会会長表彰候補選定の件</li> </ul>

## (4) 各委員会の活動

## ◆総務広報委員会

場所：コラボしが21 5F会議室

回	日程	【協議内容】
第1回	6/28(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度の委員長・副委員長の選出について</li> <li>・前年度の総括と本年度の計画</li> <li>・30年度上期広報誌「碧い湖」特集内容について 「琵琶湖保全再生法の進捗状況」、「産業廃棄物の適正処理」、会員企業の環境保全活動紹介、法・条例を学ぶ講習会の実施報告、新入会員の紹介</li> <li>・本年度の工場県学会について 組織活性化委員会が担当 開催時期 10月初旬、候補先 フジテック(株)と山室木材工業(株)</li> <li>・関西電力より大飯原子力発電所の見学会の要請がある 協会としては会員の要望の有無で判断したい。</li> <li>・琵琶湖環境部 琵琶湖保全再生課からの要請(会員への支援要請) 琵琶湖ハンドブック改訂、びわ湖を学ぼう概要版とこの夏びわ活を出版。</li> <li>・会員動向と会員増強のお願い</li> </ul>
第2回	H31 2/14(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年度下期広報誌「碧い湖」特集内容について (案)・巻頭言 仁連会長、プラスチックを取り巻く国内外の状況 環境省金子氏講演内容、滋賀県第五次環境総合計画の策定に向けて、日本電気硝子(株)の環境活動紹介、地域別環境研修会の結果報告、新入会員報告</li> <li>・平成31年度総務広報委員会方針 広報誌：会員企業にとって広報価値のあるもの、滋賀県・自治体との連携</li> <li>・琵琶湖保全再生法の現状報告 ～保全再生と活用との循環の推進～ 「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」の発足</li> <li>・しが水環境ビジネス推進フォーラム研究・技術分科会につて 水草のたい肥化・・・明豊建設(株)が試験販売、会員への復活をめざす</li> <li>・会員企業向け販促支援 協会ホームページの活用</li> <li>・次年度工場見学会の候補企業 たねや(ラ・コリーナ)・ブリジストン彦根工場</li> </ul>

## ◆企画委員会

場所：コラボしが21 5F会議室

回	日程	【協議内容】
第1回	6/27 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長・副委員長選任の決議</li> <li>・上期活動実績および予定について報告 公害防止管理者試験講座、第44回関西環境管理者交流会、新江州様内部監査員養成研修会(ISO9001/ISO14001)、インターンシップ滋賀県立大学生2名受け入れ予定、法・条例を学ぶ講習会5回</li> <li>・下期活動予定について報告 企業見学会、メッセ出展(滋賀県循環社会推進課受託コーナー)、地域別環境保全研修会(協会テーマは、地区別に西田講師と岸講師で分担調整する)、平成31年1月25日(金)新春賀詞交歓会(琵琶湖H、特別講演未定)</li> <li>・本年度の新規事業計画について検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>①会員有志による森林間伐材伐採作業・バーベキュー(10/Eor11/T)</li> <li>②滋賀水環境ビジネス推進フォーラム研究・技術分科会について</li> </ul> </li> </ul>
第2回	10/30 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上期活動実績について報告 インターンシップ滋賀県立大学生2名受入応募なし、(以外は第1回同様)</li> <li>・下期活動予定について報告 企業見学会、メッセ出展、金勝森林整備&amp;BBQ、関西電力大飯発電所見学会、新春賀詞交歓会(H31.1.25、琵琶湖H)講演案:環境省リサイクル推進室室長補佐 金子浩明様、地域別環境保全研修会(2月、3月)</li> <li>・本年度の新規事業計画について(第1回同様)</li> </ul>
第3回	H31 2/22(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下期活動報告と予定について(第2回同様を実施)</li> <li>・本年度新規事業について(森林整備は計画通り、フォーラム共催できず)</li> <li>・来年度の表彰事業所・功労者について(各3候補に絞込み)</li> <li>・来年度の新規事業計画について(金勝森林整備に続く事業をどう進めるか)</li> </ul>

## ◆組織活性化委員会

場所：コラボしが21 5F会議室

回	日程	【協議内容】
第1回	7/5(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度の委員長・副委員長の選出について</li> <li>・会員増強対策と実践</li> <li>・企業見学 平成30年10月上旬 フジテック(株)と山室木材工業</li> <li>・琵琶湖環境部 琵琶湖保全再生課からの要請 今般、琵琶湖ハンドブックを改訂、びわ湖を学ぼう概要版と2018この夏びわ活を出版された。会員企業にも支援要請。</li> <li>・琵琶湖保全再生法の現状報告</li> <li>・関西電力より大飯原子力発電所の見学会参加の要請があり</li> <li>・会員企業向け販促支援 協会ホームページの活用</li> </ul>
第2回	H30 2/19(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員増強対策とその実践活動 現在 別紙 381社 会費未納 10社</li> <li>・最新企業見学 平成31年度実施候補企業の選定と実施時期 (案)ブリジストン彦根工場とたねや(ラ・コリーナ)</li> <li>・琵琶湖保全再生法の現状報告</li> <li>・しが水環境ビジネス推進フォーラム研究・技術分科会</li> <li>・会員企業向け販促支援 協会ホームページの活用</li> </ul>